

平成28年度 第24回全国中学生空手道選手権大会・第19回関東中学生空手道選手権大会  
東京都予選会 要項

1. 名 称 第24回全国中学生空手道選手権大会・第19回関東中学生空手道選手権大会東京都予選会  
2. 日 時 平成28年5月29日(日) 午前9時受付・午前9時45分開始  
3. 場 所 東砂スポーツセンター 大体育館

江東区東砂4-24-1 TEL 03 (5606) 3171

(都営新宿線「大島駅」下車 A5出口 徒歩20分または、東京メトロ東西線「南砂町駅」  
下車 東口2a出口 徒歩20分)

\* 昨年の会場とは異なりますので、間違えないようにご注意ください。

\* 会場及びその周辺には駐車施設がありませんので、車でのお越しはご遠慮下さい。

\* 会場への直接の問い合わせはご遠慮ください。

4. 種目及び選考数

個人形・組手 (男子各2名・女子各2名)

団体形・組手 (男子各2チーム・女子各2チーム)

\* 前年度全中大会で、個人種目8位入賞選手及び第10回はまなす杯優勝者は指定選手として出場権を持つ。団体種目については、シード・出場権ともに持たない。

\* 本年度(公財)全日本空手道連盟ジュニア強化選手は、指定選手として出場権を持つ。

\* 上記指定選手に関して、変更がある場合は追ってお知らせ致します。

\* 選考の際の順位づけ及び代表者決定については、別紙「選考について」の記載通りとする。

5. 参加資格(下記①②の資格を満たし、かつ③又は④の資格を満たしていること。ただし、③と④の選手・チームの重複がないようにご注意ください。)

①(公財)全日本空手道連盟の登録会員であること

②都空連の平成28年度の登録会員で、都内中学校に在学している者であること。

③東京都中学校空手道連盟の加盟校に在学している者で、都空連の平成28年度の登録会員であること。(団体は各種目男女1チーム、個人は指定選手を除く各種目4名までとする。)

尚、加盟は参加申し込みと同時に行う。

④区郡市推薦者

各区郡市の理事長が推薦する生徒であること。(団体は各種目男女1チーム、個人は指定選手を除く各種目4名までとする。)

\* 団体種目は形競技・組手競技とも、学校対抗の為、チームのメンバーは同じ中学校に在学の生徒であること。

6. 競技規定

(公財)全日本空手道連盟組手競技規定、形競技規定に準じて、大会要項により行う。

## 7. 競技方法・その他

- \* 組手競技はトーナメント方式で、競技時間は1分30秒間フルタイムとする。個人種目においてはベスト8までは4ポイント、ベスト8以降は6ポイント差がついた時、または競技終了時ポイント数の多い選手が勝者となる。団体種目においては、全ての競技において4ポイント差がついた時、または競技終了時ポイント数の多い選手が勝者となる。このほか、勝敗は、判定により、または相手に反則・失格・棄権が課せられることにより決められる。
- \* 形競技は、別紙「競技方法及び選考について」の記載通りとする。
- \* 団体種目は形競技・組手競技男女とも3人制（正選手3名、補欠2名）とする。
- \* 組手競技は（公財）全日本空手道連盟検定品の安全具を使用すること。ただし、シンガードとインステップガードについては高体連指定品も可とする。
  - 男子組手競技は、正拳サポーター赤・青、ファールカップ、ボディープロテクター、ニューメンホー（V、VI）、シンガードとインステップガードの5点
  - 女子組手競技は、正拳サポーター赤・青、ボディープロテクター、ニューメンホー（V、VI）、シンガードとインステップガードの4点
    - \* ニューメンホー（V、VI）については、間違いがないか各選手が必ず確認をすること。
  - 女子の下着は白無地のTシャツとし、校名及びワンポイントまでは認める。
  - 空手道衣の腰ヒモは結ぶこととする。
  - 団体組手競技の場合は、出場選手分の競技用品を用意すること。
  - 団体組手競技の出場校が3校の場合は、リーグ戦方式をとる。
  - 別紙「競技方法及び選考について」の注意事項をあらかじめ確認すること。
- \* 参加選手はあらかじめ健康診断を受けておくこと。また、健康保険証を持参すること。
- \* 競技中の疾病、傷害などの応急処置は主催者側で行うが、その後の責任は負わない。
- \* 金属類（指輪、ネックレス、ピアス、ヘアーバンド、ヘアーピン等）の着用は一切認めない。
- \* 区郡市理事長は加盟団体に周知徹底のうえ人数枠を厳守し、参加者をまとめて申し込む。
- \* 道衣の左胸に学校名を必ず入れること。（全体の大きさは縦20cm、横8cm程度とする。）会派・流派名は禁止する。

（注）競技方法については、全中大会の競技方法によって変更することもありますのでご了解下さい。尚、変更の際は、随時お知らせ致します。

## 8. 申込先・締切日      平成28年5月13日（金）必着

- ・ 毎年、「組手」と「形」の申し込み間違えがあります。間違えた場合は、出場できませんのでご注意ください。

〒143-8557

大田区西馬込1-5-1 立正大学付属立正中学・高等学校

東京都中学校空手道連盟 事務局 島村 雄一

TEL 03（6303）7683

FAX 03（3775）1356

- \* 組み合わせ抽選は、後日、事務局で行う予定です。

## 9. 参加料      申込と同時に現金書留で納入すること。

個人戦      1種目      2,000円      団体戦      4,500円

#### 10. 全国大会及び関東大会出場について

予選を通過した場合、閉会式後に本大会出場手続きについての説明を行います。

＊平成28年度第24回全国中学校空手道選手権大会は8月26～28日に新潟県にて、第19回関東中学生空手道選手権大会は10月9日に群馬県にて行われる予定です。

#### ○第11回全国中学生空手道選抜大会選手選考について

12月に、東京都中学校空手道連盟選手選考委員会並びに（一社）東京都空手道連盟ジュニア強化委員会による選考会を実施し、代表選手を選出する。対象選手は本年度のジュニア強化選手（中学1、2年生）となるが、全中大会東京都予選会の成績や、第30回東京都中学生空手道選手権大会（7月）の成績により、新たにジュニア強化選手として追加選考された選手を含むものとする。

## 競技方法及び選考について

### ○形競技について

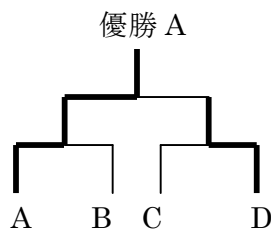
- ・ フラッグ方式で行い、1回戦からベスト8の8名が選出されるまでの使用形は、第1指定形、ゲキサイ第1・第2、平安又はピンアン初段～五段とし、ベスト8以降においては、自由形とする。尚、同じ形を繰り返し使用してもよい。
- ・ 指定形及び自由形は空手道競技規定（J K F）の「指定形リスト」並びに「得意形リスト」から選択しなければならない。
- ・ 競技は赤青二人同時で演武を行うが、決勝戦及び2位決定戦は、一人ずつ演武を行う。
- ・ 団体形の競技も、上記競技方法に準ずるが、出場校の数によって変更することがある。

### ○団体組手競技について

- ・ 中堅戦まででチームの勝敗が決定した場合は、大将戦は行わない。
- ・ 団体組手競技において、コート内での先鋒・中堅・大将の並び順については十分注意すること。（ただし、教育的配慮から失格にはしない。）
- ・ 個人選同様に、トーナメント方式で行うが、出場校の数によって変更することがある。

### ○各種目の順位づけについて

- ・ 各種目において、優勝者(校)と準決勝で当たって負けた選手(学校)は、決勝の敗者(負けた学校)と対戦し、勝った選手(学校)を第2位とする。



決勝での敗者 D と準決勝で A に負けた B が対戦し、勝者が2位となる。

上記の優勝者（校）と第2位の者（学校）が全国（関東）大会の出場権を得る。（残る2名又は2校は両者3位として表彰を行う。）

### （注）関東大会の選手選考について

個人種目において、全中大会の出場権を持つ指定選手がいる場合は、その選手に予選会1位、2位の選手を加えて関東大会の選手選考を同日、改めて行う。（現時点では、男子個人形の金田涼太郎選手、女子個人形の清水音乃選手、福島愛理選手が指定選手として出場権を獲得しております。）